

証券コード 9446



株式会社
サカイホールディングス

第36期中間期 株主通信

(2025年10月1日から2026年3月31日まで)

Business Letter

Top Message / トップメッセージ



代表取締役社長 朝田康二郎

健全かつ透明性の高い経営を基盤に、
持続的な成長と株主価値の向上に
取り組んでまいります

拝啓

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。
ここに当社第36期中間期(2025年10月1日から2026年3月31日までの6カ月)の業績および事業の概況をご報告申し上げます。

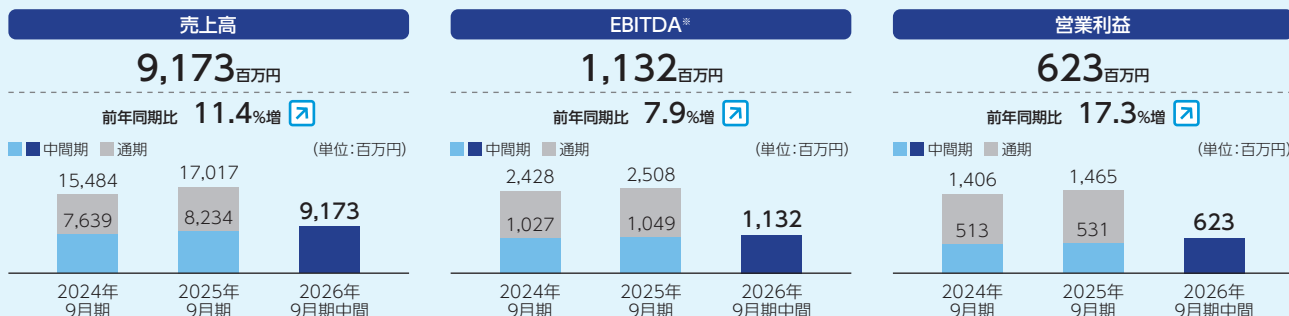
経営環境と業績概要

当中間連結会計期間における日本経済は、継続的な賃上げに伴う所得環境の改善や堅調なインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、不安定な中東情勢や物価高騰による国内消費の停滞、深刻な人手不足といった懸念が残り、依然として先行きは不透明な状況が続いております。このような環境下における当社グループの業績は以下の通りとなりました。

- ・売上高：9,173百万円(前年同期比11.4%増)
- ・営業利益：623百万円(前年同期比17.3%増)
- ・経常利益：569百万円(前年同期比19.9%増)
- ・親会社株主に帰属する中間純利益：248百万円(前年同期比18.3%減)

※リパワリングが予定されている太陽光発電所の既存設備に対して減損損失193百万円を計上したため、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比減少となりました。

Performance Highlights / 業績ハイライト



事業セグメント別の取り組みと成果

(再生可能エネルギー事業)

政府による「2050年カーボンニュートラル宣言」やエネルギー基本計画を背景に、国内の再生可能エネルギー市場は今後も拡大していく見込みです。当社グループが全国15か所で運営する太陽光発電所は、自社エンジニアによるO&M(運営管理)を実施することで、効率的な運営体制の構築と経費削減を図っております。出力制御の増加に伴う影響はあったものの、発電所は安定稼働を維持し、増収増益となりました。今後は、系統用蓄電池への投資や既存発電所への蓄電システムの導入など、将来の収益確保に向けた取り組みを強化してまいります。

(移動体通信機器販売関連事業)

金融系および流通系を含む「ポイント経済圏」の競争が激化し、経済圏全体の価値提供や収益構造の高度化が求められる環境のなか、人材育成を通じた顧客満足度向上、各種ポイントおよび決済サービスを活かした経済圏型のライフスタイル提案を推進いたしました。あわせて、商業施設などでの外販活動を強化した結果、増収増益となりました。

(保険代理店事業)

医療保険などの第三分野商品が堅調に推移し主力販売商品として業績を牽引したほか、新拠点の営業活動が本格的に始動した結果、増収増益となりました。今後は、中長期的に高収益が見込まれる保険商品の拡販を強化するとともに新規顧客の開拓を通じ、さらなる収益基盤の拡大を図ってまいります。

(葬祭事業)

少子高齢化に伴う死亡者数の増加により市場は回復基調にあります。葬儀や供養のあり方が変化しており葬祭規模の二極化は一段と加速しています。このような状況下において、地域に密着した運営体制を構築するとともに、搬送や接客業務の一部内製化により業務運営の効率化を図ってまいりました。今後は、多様なニーズにワンストップで応えるため、樹木葬や永代供養墓の販売、相続支援、遺品整理といったサポート体制を強化し、さらなる顧客満足度の向上と収益拡大を目指してまいります。

(ビジネスソリューション事業)

DX需要の高まりを背景に、法人のお客様へ携帯電話を中心に通信に関する業務効率化およびコスト削減を含むコンサルティング営業を展開しております。また、自社サービス「SKIモバイルサポート」が順調に推移し、ストック収益は前年比約2倍に伸長した結果、営業利益も増益を達成しております。

今後の展望

当社グループは、既存事業の盤石な収益基盤を維持しつつ、新たな事業展開による収益機会の創出を進め、グループ全体の持続的成長を図ってまいります。あわせて、内部統制のさらなる強化を図り、経営の透明性と健全性を一層高めるとともに、業績拡大を通じた株主還元の充実に努めてまいります。

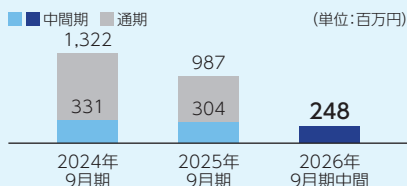
株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具

親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

248 百万円

前年同期比 18.3%減



2026年9月期業績予想

売上高

17,083 百万円
(前期比0.4%増)

EBITDA*

2,564 百万円
(前期比2.2%増)

営業利益

1,537 百万円
(前期比4.9%増)

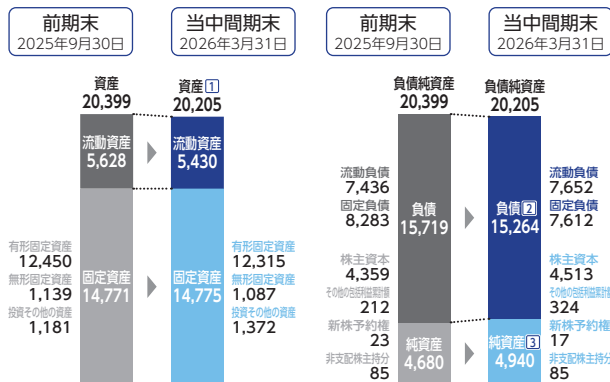
親会社株主に帰属する当期純利益

918 百万円
(前期比6.9%減)

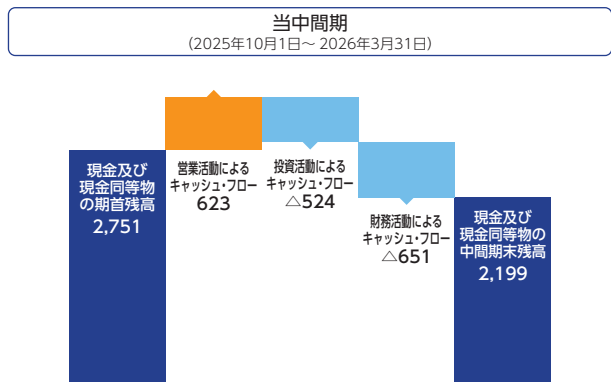
※ EBITDA: 「営業利益+減価償却費+のれん償却額」で算出する事業が生み出すキャッシュ・フロー

Consolidated Financial Data / 連結財務データ

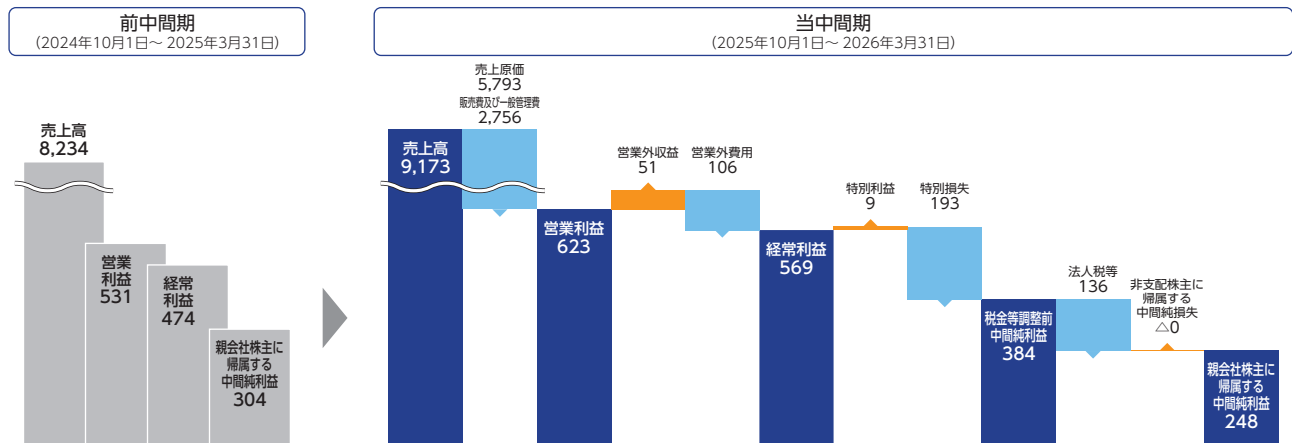
■ 中間連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



■ 中間連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



解説 1 当中間連結会計期間末の資産合計は20,205百万円となり、前連結会計年度末の資産合計20,399百万円と比べ194百万円減少しました。これは主に、売掛金及び契約資産が266百万円、建設仮勘定が501百万円、投資有価証券が117百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が551百万円、機械装置及び運搬具(純額)が558百万円減少したことなどによるものです。

解説 2 当中間連結会計期間末の負債合計は15,264百万円となり、前連結会計年度末の負債合計15,719百万円と比べ454百万円減少しました。これは主に、買掛金が165百万円、短期借入金が250百万円増加した一方で、未払法人税等が84百万円、長期借入金が726百万円減少したことなどによるものです。

解説 3 当中間連結会計期間末の純資産合計は4,940百万円となり、前連結会計年度末の純資産合計4,680百万円と比べ260百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が128百万円、その他の包括利益累計額が112百万円増加したことなどによるものです。

Business / 事業紹介



再生可能エネルギー事業 発電電力の売電

売上高	EBITDA
980 百万円 ↑	816 百万円 ↓
(前年同期比1.5%増)	(前年同期比1.0%減)



移動体通信機器販売関連事業

ソフトバンクショップ代理店	
売上高	EBITDA
6,900 百万円 ↑	337 百万円 ↑
(前年同期比15.1%増)	(前年同期比34.0%増)



保険代理店事業 保険コンサル提案

売上高	EBITDA
329 百万円 ↑	8 百万円 ↑
(前年同期比18.9%増)	(前年同期比+27百万円)



葬祭事業 葬儀会館「ティア」運営

売上高	EBITDA
514 百万円 ↓	108 百万円 ↓
(前年同期比5.9%減)	(前年同期比18.3%減)



不動産賃貸・管理事業 大型立体駐車場運営

売上高	EBITDA
32 百万円 ↓	18 百万円 ↓
(前年同期比1.7%減)	(前年同期比2.5%減)



ビジネスソリューション事業

BtoB ビジネスのプラットフォーム	
売上高	EBITDA
415 百万円 ↓	71 百万円 ↑
(前年同期比0.9%減)	(前年同期比6.7%増)

[事業会社] 株式会社サカイホールディングス、エスケーアイ開発株式会社

全国15ヶ所・合計設備容量約49.4MWの太陽光発電所を所有・運営しております。日射量や自然災害によるリスクを考慮し、全国6地域に幅広く展開するとともに、自社エンジニアによるO&M(運転管理・保守点検管理)により、不稼働ロスを最小限に抑えた安定稼働を実現しております。

[事業会社] 株式会社エスケーアイ

東海エリアを代表するソフトバンクショップ代理店です。店舗のドミナント化を進めており、2026年3月末現在、愛知、静岡、神奈川の3県に全体の約90%の店舗を集中させ、近隣店舗間の連携により高い業務効率を実現しております。

[事業会社] 株式会社セントラルパートナーズ

コールセンターによるテレマーケティングを中心に、対面・オンライン等でお客様のニーズに合わせた保険のコンサルティング提案を展開しております。医療・介護等の第三分野を主力に、生命保険・損害保険を幅広く取り扱う事で、お客様の様々なご要望やライフプランに対応しております。

[事業会社] エスケーアイマネージメント株式会社

株式会社ティアと業務提携し、愛知県の知多エリアおよび西三河エリアで8会館を運営しております。社会情勢が変化するなか、経験豊富な葬祭ディレクターをすべての会館に配置し、お客様のお気持ちに寄り添い、満足度の高い葬儀のお手伝いをしております。今期から樹木葬や永代供養墓の販売にも着手し、新たなバリューの提供による顧客満足度のさらなる向上を目指してまいります。

[事業会社] エスケーアイ開発株式会社

名古屋市千種区で地域最大級の大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を運営・管理しています。近隣の商業施設をご利用のお客様をはじめ、多くの方々にご利用いただいております。

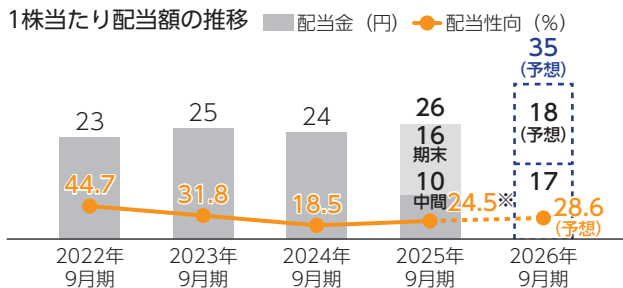
[事業会社] 株式会社エスケーアイ

BtoBビジネスのプラットフォームとして、DX化の需要拡大を背景に、携帯電話と光回線サービスを中心とした法人向けソリューションサービスを提供しています。お客様の業務効率やコスト削減に貢献する提案営業を展開しております。

Shareholder Return / 株主還元

配当の状況

当中間期における中間配当金は、公表の通り1株当たり17円といたしました。なお、期末配当金は1株当たり18円とさせていただきます方針です。



※親会社株主に帰属する当期純利益から投資有価証券売却益の特殊要因を除いて計算した配当性向は30.1%となります。

株主還元方針の変更について(来期2027年9月期以降)

当社は、現在の配当性向を基準とした還元方針から、来期以降、配当および自己株式取得を組み合わせた総還元性向の考え方へ移行し、株主還元と成長投資とのバランスを重視した株主様への利益還元を実施することといたします。

(変更内容)

変更前

株主への安定的な剰余金の配当を実施する事を経営の最重要課題の一つと考え、その為に財務体制を強化するとともに株主に対する積極的な利益還元策を実施し、配当性向を30%以上とすることを基本とする。

変更後

(1) 総還元性向の導入

配当および自己株式取得を合わせた総還元性向30~40%を目安とし、機動的な資本政策と配当による株主還元策を実施してまいります。

(2) 配当に関する考え

安定性を重視した配当を基本としつつ、現行の年2回配当から期末配当のみの年1回配当へ変更いたします。

※当期の配当方針に変更はありません。

当社は、成長投資を通じた中長期的な企業価値の向上とともに、株主還元の充実を図ってまいります。

今後も、事業環境および資本効率を踏まえた適切な資本配分を行い、持続的な企業成長と株主価値の向上に努めてまいります。



当社史上初!接客No.1グランプリ 全国決勝大会 W受賞

当社のグループ会社である株式会社エスケーアイは、2026年2月5日に全国のソフトバンクショップ・ワイモバイルショップのクルーが接客力を競う「接客No.1グランプリ2025」(ソフトバンク株式会社主催)全国決勝大会において、出場した当社従業員が、当社史上初となる“全国第3位入賞”および“PayPay特別賞”をダブル受賞いたしました。

Company Information / 会社概要・株式の状況 (2026年3月31日現在)

会社概要

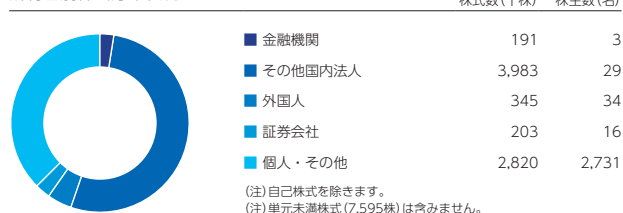
会社名	株式会社サカイホールディングス
設立	1991年3月
資本金	7億4,741万円
本社	愛知県名古屋市中区千代田五丁目21番20号
従業員数 (連結)	558人(契約社員等含む)
事業内容	再生可能エネルギー事業、 グループ企業の経営管理
IR問合せ先	E-mail: info-c@sakai-holdings.co.jp

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	10,956,500株
株主数	4,024名

株式分布状況

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	10月1日から翌年9月30日まで
基準日	毎年9月30日 その他必要がある場合は、 あらかじめ公告する一定の日
定時株主総会	毎年12月に開催
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
お問合せ先	
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://sakai-holdings.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載して行う。)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問 (FAQ)」サイトでご確認いただけます。

(よくあるご質問 (FAQ))

https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

【未払配当金の支払について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座 (特別口座といいます。) を開設しております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記のお問合せ先をお願いいたします。

株式会社サカイホールディングス

〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目21番20号
TEL.052-262-4499

HPのご案内



<https://sakai-holdings.co.jp/>



本冊子は見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。
また、環境に配慮した用紙、インキを使用しています。